

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

<b>■授業の目的と概要(Course purpose/outline)</b>			
<p>本演習では、観光まちづくりのアイデアなどを考えることを通して、社会人に求められる総合的な力を鍛えることを目標とし、専門演習Ⅰの作業をさらに進めて行きます。具体的には、観光まちづくり等に関連するコンテストへの応募を目指します。各回のテーマは、全体のイメージです。実際にはコンテストの締切日などにあわせて取り組みます。主催者の都合でコンテストが開催されなかった場合でも同じような作業を経験してもらう予定です。その他、観光に関連する内容で学外の企業等と連携した活動の機会があれば優先して取り組みます。</p>			

<b>■授業形態・授業の方法(Class form)</b>	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	<p>グループワーク中心で行います。企画の内容は、グループのメンバーで話し合い決めていくことになります。必要に応じて、フィールドワークを実施する場合があります。</p> <p>なお、必要に応じて7回を超えない範囲でメディア授業（オンデマンドもしくはオンライン）を実施する場合があります（その場合もリモートでの話し合いや質疑応答の機会を設け、また必要となる授業時間外の学習も対面の場合と同じです）。</p>

<b>■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	今後の授業の方針についてガイダンスする。	<input type="checkbox"/>
第2回	作業進捗の報告(1)	グループ毎にこれまでの作業の進捗状況を報告する。	<input type="checkbox"/>
第3回	作業進捗の報告(2)	グループ毎にこれまでの作業の進捗状況を報告する。	<input type="checkbox"/>
第4回	方向性の検討(1)	今後の企画の方向性について検討する。	<input type="checkbox"/>
第5回	方向性の検討(2)	今後の企画の方向性について検討する。	<input type="checkbox"/>
第6回	企画書の作成(1)	企画書の項目に沿って企画をまとめる。	<input type="checkbox"/>
第7回	企画書の作成(2)	企画書の項目に沿って企画をまとめる。	<input type="checkbox"/>
第8回	企画書の推敲(1)	作成した企画書をブラッシュアップする。	<input type="checkbox"/>
第9回	企画書の推敲(2)	作成した企画書をブラッシュアップする。	<input type="checkbox"/>
第10回	企画書完成	企画書を完成させる。	<input type="checkbox"/>
第11回	ゼミ発表会準備(1)	ゼミ発表会に向けた発表資料作りを行う。	<input type="checkbox"/>
第12回	ゼミ発表会準備(2)	ゼミ発表会に向けた発表資料作りを行う。	<input type="checkbox"/>
第13回	ゼミ発表会リハーサル	発表のリハーサルを行うとともに、改善を行う。	<input type="checkbox"/>
第14回	ゼミ発表会	ゼミ発表会で発表する。	<input type="checkbox"/>
第15回	振り返り	全体をふりかえる。	<input type="checkbox"/>

<b>■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)</b>	
<p>日常的に観光やまちづくりに関するニュース等をチェックして、最新の動向を知る。授業の前に情報収集およびアイデア整理を行い(2時間程度)、授業後はその日の議論を踏まえて企画内容修正等を行う(2時間程度)。</p>	

<b>■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)</b>	
行った作業に対して、その都度コメントする。	

<b>■授業の到達目標と評価基準(Course goals)</b>		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	主体的かつ責任をもって行動することができる。
-----	-----------------	------------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 「授業内試験」は企画の出来栄など、「その他」は活動への積極性や協調性等から総合的に評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		